

ひきぶんPresents

地域と関わる暮らし方

— TALKING ABOUT —

曳舟周辺に住む人々は、江戸から続く文化と共に、多様で魅力的に暮らす方がたくさんいます。この講座はそのような方達を「ガイド」として迎え、自分らしく地域と関わる暮らし方について考える連続ワークショップです。

ガイドから地域の仕事や活動、地域に関わったきっかけなどを伺います。第一回では活動の現場を訪ね、毎回参加者同士で感じたことやアイデアを出し合います。家と職場以外の、地域での新たな関わりや楽しみを一緒に考えてみませんか？



日時・テーマ

第1回 「地域仕事のはじめかた」	6月18日(土) 9:30~12:00
第2回 「コミュニティなんでも相談室」	6月25日(土) 9:30~12:00
第3回 「向き、不向き、風の人、土の人」	7月10日(日) 9:30~12:00
第4回 「したたかに生きよう、戦略会議」	7月17日(日) 9:30~12:00

会場 曳舟文化センター 第1会議室

対象者 こんな人をお待ちしています！

- ・学校や職場では会えない人たちに会ってみたい
- ・すみだの街の活動に興味がある
- ・これからの自分の生き方を見つめたい

参加費 全4回 1,800円

※各回の参加も可能です(2回以上参加の方を優先/1回500円)
※定員25名

申込み方法

曳舟文化センター 電話・受付窓口にて。
TEL **03-3616-3951** (9時~21時)
HP <https://www.hikifune-bunka.jp/>



※詳しい講座内容については裏面をご覧ください



ファシリテーター 瀧口 幸恵

混沌からかたちをつくる企画屋。東京、東北、四国、ブラジル…様々なコミュニティを歩き来して、楽しい未来を妄想する。流しのプロマネ、アーティスト、まちの野暮用係と呼ばれることもある。Next Commons Labディレクター。すみだ在住10年目。

第1回
6/18
(土)

「地域仕事のはじめかた」 ワークショップ+フィールドワーク

地域と関わる暮らしとは、どんなものなのでしょう。曳舟駅前前で毎週土曜に開催されている、すみだ青空市ヤッチャバには、地方の農家さんやご近所のお兄さんお姉さん、遠方から運営にくる若者、学生や落語家など様々なひとたちが集っています。彼らがどんなふうに地域と関わっているのか観察し、その輪に少し加わってみたいと思います。

ガイド 本多 秀行

(すみだ青空市ヤッチャバ代表)

すみだ青空市ヤッチャバ・代表。里山まるごとホテル・つなぐ里山RO、会社員、二児の父。行政の街づくりに携わりながら、人とのつながりの中で青空市の運営や里山の保全・活用に取り組んでいる。趣味はサッカー。



第2回
6/25
(土)

「コミュニティなんでも相談室」 ワークショップ

向島百花園の創設者から数えて8代目、地域の歴史の生き字引ともいえる博識江戸っ子シゲさん。下町文化にも環境問題にも精通するまちづくりに欠かせないプレイヤーです。コミュニティの垣根を超えてのりくらしと楽しむシゲさんに、地域との関わり方にまつわるアレコレをぶつけてみましょう。

ガイド 佐原 滋元

(向島百花園 茶亭さはら亭主)

向島百花園を開園した江戸時代の文人・佐原鞠場から数えて佐原家8代目。一級建築士。建築まちづくり分野での起業などを経て、家業である向島百花園 茶亭さはら就業。NPO法人向島学会理事長。墨田区観光協会理事。「一寺言問を防災のまちにする会」副会長・事務局長。NPO法人雨水市民の会副理事長。すみだNPO協議会代表幹事。



第3回
7/10
(日)

「向き、不向き、風の人、土の人」 ワークショップ

会社、学校、よしとされる規範がある社会って、ちょっとしんどかったりしませんか。多様な人が集ってこそ面白いのが地域というフィールドだったりして。自分の凸凹と向き合っ、このまちで活動する2人のクリエイターと一緒に、ありのままの自分のことをちょっと俯瞰して考えてみます。

ガイド 樋口 裕一 (アーティスト)

京島にて日替わりで店長が替わるshare cafe分館主宰。カフェのカウンターに立ちスパイスカレーやチャイ等スパイスの効いた食事を提供する傍ら、店内のステージや屋台を使って多様性、文化祭、互助をテーマにいろんな人が表現の主体になれるような企画やサポートを行なっている。



ガイド Marie Hasegawa (イラストレーター)

新卒で保育系の仕事に就職し、半年後に退職。アルバイトしながらフラフラとしていたときにまちのカフェでグラフィックデザイナーに出会ってデザインを始める。現在は、グラフィックデザイン・動画編集業の傍ら、ラップや写真などの表現活動も行っている悩み多き26歳。



第4回
7/17
(日)

「したたかに生きよう、戦略会議」 ワークショップ

最終回では、わたしたちの生存戦略シートをつくります。ローカル、グローバル、宇宙、自然界、テクノロジーなど、さまざまところにヒントを求めながら、自分らしく、しなやかに、したたかに、生き抜く方法について考えてみましょう。

ガイド 瀧口 幸恵 (ファシリテーター)

樋口 裕一 (アーティスト) ほか



交通のご案内

- ・京成電鉄 押上線「京成曳舟駅」下車 徒歩1分
- ・東武スカイツリーライン・東武亀戸線「曳舟駅」下車 徒歩4分
- ・都バス「墨田区曳舟文化センター前(錦40)」下車 すぐ前
- ・区内循環バス 北西部ルート 4「曳舟文化センター」下車 徒歩1分

主催 曳舟文化センター ☎03-3616-3951

(指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

(9時~21時)

〒131-0046 東京都墨田区京島一丁目38番11号

ホームページ <https://www.hikifune-bunka.jp/>

